

試し行動と 試しではない行動を 乗り越える里親

福島里美・著

販売： Amazon Services International, Inc.

定価 500 円 全 132 頁

Kindle Unlimited 会員は無料で読めます

※Kindle Unlimited(月額 980 円)は

初回 30 日間お試し無料

里親・養親の「なぜ？」を解説

試し行動の実例と効果的な対応

“食習慣” “虐待の影響”

“知的発達への偏り”

“病理を感じさせる言動”など

試しでない行動を乗り越える方法

愛着を育てる工夫

著者 福島里美

心理学博士・公認心理師・臨床心理士

日本女子大学・和光大学・明星大学 兼任講師

【略歴】元児童相談所相談員。日本の里親や養親の養育力を意義づけ、当事者の自信を高めるための研究を続けている。

購入方法

- ①お手持ちのスマホやタブレット端末に以下の QR コードから Kindle アプリをダウンロード（無料）



- ②Kindle アプリから本を検索し、購入

※電子書籍の文字の大きさは自由に変わります
画面をタップ→ Aa をタップ→お好みのサイズに変更



ここにタッチし左右に動かします



←Kindle をインストール済みの方は、左の QR コードから概要と購入ページを閲覧できます

試し行動と試しではない行動を乗り越える里親

ベテラン里親さんから「子育ての知恵」を集めた研究をもとに、里親委託初期に出会う典型的な課題と、それを乗り越えるコツを心理学の視点から解説。

里親さんや養親さん、里親になりたい方や子どもの委託を待っている方、里親養育支援者に役立つ情報となるよう、成功事例を多く紹介しています。

例えば・・・「試し行動を3日で落ち着かせるベテラン里親さんの対応」
「ガツガツ食べていた子が、普通に食事をするようになった理由」
「虐待を受けた子どもを育てる工夫」
「児童相談所のこんな支援が役に立った」
「複数の里子がいると、こんな効果がある」

< 目次 >

第1章 試し行動とは

- 第1節 「試し行動」の起源は心理学ではない？
- 第2節 教師は試し行動に振り回されてはいけない
- 第3節 試し行動の受容は日本の文化？

第2章 3種類の試し行動

- 第1節 里親さんが出会った試し行動
- 第2節 幼さを感じる【里親の関わりを要する行動】
- 第3節 小学校高学年以上の子どもが示す【里親との関わりを拒否する行動】
- 第4節 1人で抱えてはいけない【積極的な介入を要する行動】
- 第5節 本当に試していたのか？

第3章 試し行動への効果的な対応

- 第1節 効果的な対応を図にする
- 第2節 目の前の子どもに合わせて判断する
- 第3節 試し行動と向き合って乗り越えた
- 第4節 その行動を続けてほしくないとき
- 第5節 日常生活での関わり

第4章 試し行動ではない行動

- 第1節 日常的ないたずら
- 第2節 食習慣の違い
- 第3節 虐待を受けた子どもの行動
- 第4節 知的発達の偏り
- 第5節 言動・思考・感情に病理を感じさせるもの

第5章 里親家庭が安全基地になるまで

- 第1項 愛着は安全基地
- 第2項 小さな子どもと愛着関係を築く
- 第3項 小学生以上の子どもと愛着関係を築く
- 第4項 傷ついた子どもの安心感を守る
- 第5項 仲間は愛着対象にも治療者にもなる

第6章 本書の試み

引用文献

お読みくださった皆さまへ